婦人新報

八月號

第貳百七拾六號目次

□英　文
□通信、報告
□三階部室の消滅　村岡花子
□故國にかへりて　渡瀬香芽子
□世界に於ける日本の地位　原田助
□凡ての本位を改むるの時代　永井柳太郎
□萬難を排して迎へし幹事　守屋東

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人産科
小兒科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず
東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價（郵稅共）
一年分（前金）金壹圓八十錢
半年分（前金）金九拾錢也
一ヶ月分（郵券代用一割增）金拾五錢也

□廣告料
一行（五號活字）金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九
編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正九年八月九日印刷
大正九年八月十日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 守屋東
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 東京京橋區銀座四丁目
福音印刷株式會社

No. 276 August, 1920

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS

1. Our Valuable Secretary ....Miss A. Moriya
2. Time for Reconstruction ....Mr. R. Nagai
3. Japan's Position in the World ....Dr. T. Harada
4. Back again in Japan ....Mrs. K. Watase
5. "The Passing of the Third Floor Back" Mrs. H. Muraoka
6. Reports.
7. English.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,
Tokyo, Japan

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

萬難を排して迎へし幹事

守屋東

婦人矯風會に米國の本部から日本に派遣されて居たミス、デビスが歸米された後、誰が今度は派遣されて來て下さるだらふと待て居ましたが適當な人がないと見えて容易に來て下さる人がありませんでした。とう〳〵役員會は「派遣委員に使用する金を日本の本部に送つて下さい、そうすれば日本人に最も適當な人を選んで働いて頂きますから」と申込みました。隨分都合のいゝ申分だと言ふた人もありましたが、米國本部はそれを聞き入れて金丈送つて來る事になりました。其前後幹事としては誰を擧げたらいゝだらふと隨分苦心しました。遂に久布白夫人落實姉が其選に入つたのです、第一に此問題について心配した點、物議の起つた事は良人のある然も子供まである人を幹事として迎へる事は無謀な事ではないかといふ事でした。然し久布白夫人が其適任者だと主張した原因は同姉がお書きになつたものまた同姉の經て來られた過去によつて誰れよりも適任者と認めたからです。外にこれ丈の人はなし遂に此困難な使者として誰が交渉に行くかといふ段になつて結局言ひ出した責任からといふので私が高松へ招聘の役を申渡されたのです。

大正三年の晩夏私は呉で矢島先生にお別れして高松に參りました。久布白牧師夫妻には此時まで一度もお遇ひした事がなかつたのです。丁度午後の八時すぎ小雨のふる高松に入りました。長い棧橋の向ふに私を待ち迎へて下さるらしい婦人が見えました。顔をしらない同志は互に近くなるにつれて見合ひました「あなた守屋さん!」「そうです」開札口の向から手を出されました。籠を受け取て下さるのだと思つた私は手提を出しました「マア手でも握ぎらにやー」私は握手であつた事を氣付いた時愉快な思ひで籠を持ちかへました成程聞いた通りの人だと心の中に笑

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ひました。斯うした事は未知の友を深い知己の間柄にしてしまひます。四番丁の教會に續く牧師館に案内されました「牧師は！」とお尋ねしました、「丁度今夜は坂出で講演會がある日なので行つてます遲いけれど今夜歸ります、まあそれまで話しませう。私は久布白直勝の妻といふ事が第一です、そして子供の母です、私の頭には夫と共に傳道が本領です今あなたが云ふやうに社會的に奉仕することも決してお斷りはしませんが然し私には教會の爲に夫と共にあるといふ事が何を置いても第一義だといふ事を知つて頂きたいのです、なかく社會的に働く事は容易でないと思ふしまた第一に私のやうなものがと考へるのでお斷りすると主張したのです、處が久布白は斷ることがあるか、今度の事は俺が祈り出したのよ！、と言ふのです、米國にゐる時から俺の働く處は日本よ、日本でかねてからの考を實現して働くのよ、と云ひくして居つたものが歸つて早々病氣になつたので、此處に靜養かたぐ傳道といふ事になつたのですが、出たいくといふ思はやまなかつたのです、私の仕事はあるがあなたの仕事は！と聞くまもなく自給さ、獨立さ、何をしてもかねてから望んで居る教會を打ち建てるのよ、東京で、あんたは働くがいゝさ、俺は俺でやるといふのです、」私は斯うした話の中に久布白牧師の人格を想像して、歸りを待ちました。十一時すぎ「アウーいらつしやい」と丈の高い牧師は大きな手を出されました、お互に何もかも話は解つて居るといふ感じを受けました。

三人は改めて目的の話題に入りました。夫人はやつぱり辭退の意を表はされる、妻だ、母だといふ事が其武器でした、其時でした、「東京さ、東京に行つて此の仕事をしないでどうする、あんたはそういふけれど、これあ俺が祈りだしたんだー」と眞向から出たのは牧師の言葉でありました。

夫人を幹事として迎へる議が出ました時種々反對がありました、中にも久布白牧師が許さないだらうといふのが重なる想像でした。然し全くそれは正反對でありました。何等飾ることも掛引もなしに率直に「俺が

祈り出したのよ」と發表されたときは涙が出ました。私共は全く何のへだてもなく十年の知己の如くに語りました。希望を述べ合ひました。喜びました。實際久布白牧師は東京に出たかつたのでした。

「守屋さん私の髪がよく結へて居るでせう」私は別に大した髪とも思ませんでした、只洋行歸りと聞いた夫人の髪があんまり日本式の結方なのに氣がついて居たゞけでした。「久布白がね、あんたのやうな髪をして居ると落第するかもしれんよと云ひましたから此髪は髪結に結つてもらつたのです、私は初めて束髪を本職にいつてゆらひました」との話、久布白夫人は實に風彩に無頓着な人で有名です「何！私が變な風だからとて天下國家に關係しまいさ！」などいふ句調はよく出たものだそうでございます。牧師が祈り出したと仰しやる東京行に對して、當の夫人落實姉も心は希望に燃えて居られたものと見えます。話は實に熟しきつて居ました、三人は感激と奉仕の念に起ち上りました。

夫人が幹事を承諾された報を得て歸京して以來、夫人一家の上京までには約六ヶ月の苦戰腐心がありました、其間に夫人から「斯う話がむつかしいのは、私共が上つて働く事を許されぬのでせう、幹事はお斷りします」などいふ手紙も頂きました。然し此人こそ會に與へられた人と信じて居りましたので萬難を排して待ちました。

大正四年の春三月久布白一家は上京されました。上京後の夫人は永年心に藏して其期成を祈り求めた婦人の權利、男女の貞操、公娼全廢といふ事項に向つて計畫を述べられました。あの溜池の事務處の二階で雨の夜、牧師夫妻と私とで語り合つたのが今日の「公娼全廢教育運動資金」の五錢袋でした。此五錢袋の案を夫人落實姉が語りだされた時の樣子は今も私の眼にちらつきます。其案を賞して猶注意し、應援された牧師の熱ある句調、すみきつた眼、これまた忘れる事は出來ません。理解あり友情ある夫婦として私は此夫婦を見た位愉快を感じたことはありませんでした。

爾來四年、落實夫人の案は此日本

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の公娼全廢に必要なる教育機關として、着々進捗しつゝあります。夫人はまた順次計畫し、確い信仰を以て婦人矯風會を荷ひ六千萬の半數婦人の爲に盡されて居ります。牧師は遂に組合教會の加盟教會として、獨立自給東京市民教會を建設されました初めて夫妻一致働かれんとした此時突然、牧師は病魔の爲に起つことの出來ない身となり、六月三日に靜かに萬事を夫人に托して永眠されました。

夫人の悲しみ、悼みに對して私共は筆進むる事も出來ません、大なる突然の出來事に對して婦人矯風會として今、私共は此夫人落實姉の幹事辭任の件を如何にすべきかといふ問題に達しました。夫人は風俗部長です、公娼全廢の先驅者です、幹事として辭任されても、風俗部長としては起つと申されて居ます。今我國の矯風會の大目標は公娼全廢と酒造全廢の二つです。其大目標の一つなる風俗部の事業には專念さるゝといふ夫人の言を重んじて、幼なき子女の養育から夫の命打ち込んで殘された教會の全責任を持たれる夫人に對し雜務の多い幹事の任を解てあげるといふ事は最も適當な事かもしれません。

顧みれば過去四年、夫人が幹事として起たれて以來、會の潮流を指示され各方面に歸航すべき港を開かれた事は實に日本の矯風會として大なる功績であると思ひます。今夫人は祈と靜養の爲三兒を懐いで葉山に休養されて居ます、常に友として、夫として、また學友として、愛する子女の父として、神國建設、社會奉仕につくされた御良人の亡き後の夫人の爲に心から天の祝福と加護とを祈つてやまぬものでございます。

□ミスゴルドンは、櫻井ちか子女史への御手紙の中に、倫敦の大會に日本から四人もの姉妹が遙々出席された事は、大會に非常な印象を與へ、閉會當夜集つた多くの人々に深い感激を與へましたと言つて居られます。私共愈々勵んで使命のために戰はなければなりません。

□大會の時、印度のあるバラモン教の婦人が會頭のカーライル伯夫人に、自分の貴重な頸飾を捧げて「これから後私共婦人はたとひ宗教を異にして居ても世界の平和のため人類の幸福のためには、共に手を携へて働かなければなりませぬ。此はその尊い働きのために獻じます」と申しました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

凡ての本位を改むるの時代

永井柳太郎

□征服し得るものを征服せよ

嘗つてバーナード、シオウがロンドンの或る參政權を求むる婦人會にて曰く『多くの婦人は征服し能はざるものを征服せんとし、征服しうるものを征服する事を忘る、征服しえざるものとは何ぞや、自然也。征服しうるものとは何ぞや、男子也』と。吾人は自然が與へたる容貌に、如何に手入れを施し化粧をなすも、自然以上に美たらしむるをえず、又如何に技能を盡すも、自然が彫刻せる以上に巧妙に、己が眼を變ぜしむることをえず、自然の定むる時到らば鬢髮霜をいたゞき、老軀杖に倚り、その人の欲すると欲せざるとを問はず、遂には白骨となりて墳墓の下に横はるの外なし。大隈侯は自から青年なり、老衰を知らずと言はるゝも、自然の定めたる時を超えて、無窮に生くることは不可能なりと諦らめられたとみえ、僅かに百二十五歳を以て滿足さる。自然に對しては、吾人は自然の定めたる法則を守り、該法則に適應するやう生活する外なく、これを征服せんとして、或は化粧し、或は煩悶するは、唯人生の浪費たるのみ。然るに諸君は正に征服しうるものを征服せんとして、勇ましき進軍を始められたることを、諸君諸姉のため又國家のため、衷心より祝うものなり。

□今は生活の本位を改むべき時なり

今日は社會の各方面に於て、生活の本位を改むべき時にして、吾思想界を觀るに相反する二大思潮の分流し衝突するを知る、則ち一は生活の標準を外に求めんとする思想なり、即ち從來の道德を尊重し、從來の宗敎に依り、從來の法律を遵奉し、從來の慣習に盲從し、これに背かざることを以て、人生の美德なりとする思想之なり、現今政治宗敎思想界に於ける所謂先輩中是によりて生きつゝある者多し、之れに對して二は、生活の標準を内に求めんとする思想の流なり。即ち傳來の宗敎たるもの

も、道德たるものも、法律たるものも、慣習たるものも、自己の良心の認めて正義とするものにあらざるよりは、斷じて從はず、自己の信念の認めて公道なりとするものにあらざるよりは、斷じて屈服せざることを以て人生の美德とするもの之也、今日の青年は、大體に於て、此の思潮の系統に屬す。

所謂先輩の多數は、生活の標準を外部に或ひは形式に求め、或ひは爵位を尊べと强ひ、華族等は皇室の藩屏たるの故をもて、服從すべしと言ふ、その意その言吾等青年の到底理解しえざる所なり、抑々皇室の藩屏とは何に對して言ふか、若し夫れ華族以外のものに對して藩屏と言はんか、是れ華族以外のもの丶忠良たる臣民たることを無視するものなり、若しまた外敵に對して、藩屏と稱せんか華族の外六千萬の同胞あり、なんぞ僅少なる華族のみを待たんや。即ち吾人は、彼れ等華族を皇室の藩屏なりと信ぜざるを以て眞の忠義と思ふなり、故に種々なる事業を起さんとするにも、常に有爵者を擔ぎ來りて其主腦者となすが如きは、不見識なることなり。又男女關係に於て、先輩の青年に對するを見るに、他を律するに嚴にして、己を處する放縱に過ぐ、總べて男女一定年齡に及べば、異性を求めて止まざる、是れ宇宙の神秘にして尊嚴なる大法則なり、眞に相求めて、共に生活の眞意義に徹底せんとする者と相携へて花の下に人生を語らひ、月の蔭に愛を述ぶる、人生是れに過ぐる神聖なる喜びあらんや、然るに、今日の先輩は之れを見て墮落せりと言ふ、社員にして此の事有らば、直ちに首切られ、教員にしてこの事あらば、立ち所に職を免ぜらる、然れども翻つて社長又は校長の行狀を見るに、日中は嚴格を裝ふも、夜に到らば或ひはいかがはしき地に出入し、今日は甲妓に戯れ、明日は乙女に親しみ、肉慾をのみ恣にして、恬として省ざるの態なり、罰せられたる青年と罰したる先輩と孰れが果して神聖なるぞ！

〔〕各人の個性を尊重せよ

以上の如くその生活の本位を外に求めんとするものと、内に求めんとするものとの間に、大いなる思想の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

懸隔を見、吾が精神界は、老人王國と青年王國との間に、大なる間隙を生じつゝあることは、國家社會のため悲しまざるを得ず。此の如き思想の變化は、今日の青年の中に有する個性充實性發揮の欲求の生ぜしむる處にして、個性の權威を深からしめ強からしめ、以て個性の完成を計り、人間として生れたる以上、各個人は、性の男女を問はず、生存の眞意義に徹底すべき當然の權利ありとする自發心が、宛かも噴火口の焔の、止どめんとしてとゞめえざるが如く、彼れ等の心臟に湧出せるなり。かのチアンニング博士の巧みに述べて曰く『一點の星も一輪の花も、意義なく存するものあるなし、況んや萬物の靈長たる人間に於ては、如何に貧困なる者と雖も、その人にあらざればなしえざる天命を保持して、生存する也。』と人は富者たると貧民たるとに論なく、皆生れたる以上、其人にあらざれば果しえざる天命を負ふ、故に總べて人は自己獨特の個性に徹底し、與へられたる天命を完成するの機會と自由とを要求しうるなり、この個性の完成、生活眞意義の徹底は、新進青年輩の、熱望する處にして、同時に舊思想家の理解に苦しむ處なるべし。

□提供されたる三大問題

これら新舊兩思想の衝突の著なるもの三あり。第一は資本家對勞働者の問題とす、現今經濟組織に於いて、資本家は專ら經濟生活命令權を有し、勞働者は唯資本家に其要求する程度の利益を供する間のみ雇はれ、然らずんば直ちに馘首さる。資本家は昔の貴族の如く勞働者は昔の平民なり、經濟上の生殺與奪の權は資本家の手中に占有されたり、然るに勞働者も次第に自己固有の權威を自覺し、資本家の專横を憤り、若し資本家にして精神勞働に對する報酬として、利潤收得の權あらば、勞働者も亦之と同等に體力勞働に對する報酬を求むるの權ありとす、實に是れ全世界を風靡しつゝある分配均正の問題なり、吾國も大正三年に於いては資本家對勞働者爭議五十回に過ぎず、之れに關連せし人數僅かに八千人なりしに、大正八年に於ては爭議件數五百回、關係人數延人員六萬三千億の多數となり、如何にその思潮

の力強きかを知ることを得。

第二の衝突は白色人種對有色人種の紛爭也、世界各國おのおの全世界のため努力するとは雖も、白色人種は自から全世界に對する號令權を有するものと獨斷し、吾人有色人種を劣等なるものとして取扱はんとす、最近八釜しき米國に於ける米人の有色人に對する運動も、實に不合理して、日本人の如きは多大の時間と努力の犠牲によりて得たる土地より放逐されんとせり、かのカリフオニアの中心に存するフレスノの如き、近き過去に於いては見る陰もなき荒蕪地にして、夏は炎熱燒が如く空氣は乾燥して沙漠の有樣を呈せり、然るに吾が移民の炎熱と困苦に對する偉大なる努力に因りて、今日に於いては有名なる理想的一果樹園と化し、葡萄あり桃あり柑橘あり宛然一樂園と化してその昔を想ふだに難し、これら莫大なる果實は、發達せる運輸機關によりて、西に東に全米國に分配され朝な夕な樂しく家庭の食卓を賑はせつゝあり、これ實に日本移民努力の結晶にあらずして何ぞや。一日余はフレスノの場末の共同墓地に到り、その中數百千のわが同胞の墳墓を見て感慨無量、これ皆燒くが如き炎熱の下に專心勞作し、過度の勞働によりて志半ばにして倒れたる名なき英雄の記念碑なり、米國人と雖も今日太平洋岸の殷盛の日本移民の努力に因る處大なることは認むるも、單なる人種的反感に因り吾が同胞を驅逐せんとし　又彼れらが屍を積み骨を暴らしてえたる土地を奪はんとす。白人は世界に對して專橫なり　この專制を打破し世界は全人類の世界なることを主張するは、吾等有色人種の天職なり、この種の問題こそ人類の今日以後に於いて解決すべき問題なり。

第三の思想の衝突は婦人問題として喧しき男子對婦人の問題也、日本に於いて婦人の自覺未だ幼稚にして多數婦人は唯男子の勢に服從すと言ひうべく、今日の講演者の如き方々は極く少數にして數ふるに足るのみ、又男子の當該問題に對する態度も眞面目なりと稱しえず、余が旅行の際汽車沿道の廣告を見るに大別三種に分類するを得、一は化粧品の廣告なり曰く御園白粉、曰く金鶴香水、曰くレートー美顏水云々と二はアルコホル性飲料品なり、曰くサツポロ、ビール、曰く櫻正宗曰く寶燒酎曰く云

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云と三は藥の廣告なり、中には公開の席にて口にしえざるが如き藥品の廣告を見る、是れを以て日本國の一縮圖と見ることをうべく、即ち現今の男子は、女子に化粧せしめこれを眺めつゝ酒を飲み、遂に病となりて藥を服用しつゝあるにあらずや。

口人としての權利に男女の別なし

抑々歐洲列强に於ける婦人の覺醒は偉大なるものにして男子と同樣生活の眞意義に徹底するの機會均等を要求せり、かの有名なるヘンリック、イブセンの「人形の家」は已に諸姉の熟知せらるゝ處にして、ノラが己れの夫に對して捧ぐる献身的愛情に對し如何に夫の愛の利己的なるを知りし時、即ち自分は子供が人形を愛する如く愛せられて居るに過ぎざることを自覺した時、彼の女は妻としての務め母としての務めの外に最も根本的なる人としての務の存することを主張し、斷然家を出で女子もまた男子と同じく個性を有し且個性完成の權利を有することを表せり、この作の表はるゝや歐洲婦人思想界を風靡し著者の下に來る禮狀山の如く、如何にその婦人連の自覺せしめられしやを知る、然し今日の日本に於ては、女子が政治上及び社會上男子と同等の權利を獲得するは前途尙遼遠なることを思ふべく余程の熱心と余程の執着力を要するものなり。英國に於ける婦人運動の一例を見るに、彼のアスキス内閣の當時常に婦人問題に對する議案は委員會にて握り潰しの運命に遭ひ、運動に關係するものの皆總理大臣に面會し詰責せんことを主張するも遂に面會をえず悶々として時を送れり、然るに適々一法令則ち何人と雖も、郵便局に申出づれば、人間をも郵便物として配達さるべしとの命令出づるや、第一に之を適用せるはミス、パンクハーストなりき、婦人運動者數名を郵便局に送り、首相官邸に送致すべきことを乞ふ、之れを受け取りし官邸執事は狼狽なす術を知らず「この郵便物は受取る能はず故に速かにデッドレター・オフィス（配達不能郵便物取扱所）に移送せよ」と命じたりと言ふ、この事實を以ても如何に彼れ等が自己の主張のため熱心なるやを知るべく、諸姉も常に機會あるごとに目的を達すべく、明敏と執着心を要す、殊に男子の普通選擧權さへも與へられざる際なれば須べからく婦人總同盟を締結し永田町大臣官邸にも迫る程の意氣なかるべからず、己に婦人參政の實現されし土地にてもその範圍限局され未だ完全なりとは言ひえず不斷の努力と奮闘によりて理想實現をつとめつゝあり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人自ら其の道を開拓せよ

以上三問題は廿世紀の人類の解決すべく殘されたるものにして、今日の國家政治に於いては必ずこれらを理解せる政治家を要す、然るに今日の政治家中これら三問題を注意し且誠實なる努力を致しつゝあるものなし、茲に一層婦人の努力と決心を要すべし、今日問題となれる治警第五條の如き今尚ほ存することが已に時代錯誤にして、該條撤廢のため殊更らに講演會を催さゞるべからざることは實に我國民の一大恥辱なり、吾婦人の如き充分なる結束を以て奮闘しその地位の擁護につる勉べく個人的に現代の代議士以上の智と才の所有者たる婦人ありと雖も、先づ根本解決は一に婦人に對する理解を普及せしむるにあり、以て能力に於いて男子に劣らざることを表示すべし、然れども是れ婦人自からの力に因る解決たるべく男子に委託すべきことにあらずと信ず。またこれらの努力は唯政治上に求むる處ある婦人のみによるにあらず、良妻賢母なるものも等しく勞を惜しむべからず、眞の良妻賢母は政治と離れざる處に在り一家庭にのみ閉ぢ籠もりて眞の良妻賢母たるをえず、例へば如何に良妻賢母たらんとするも、一朝内閣の施政方針を誤り猥りに戰爭を起し愛兒を戰場に奪ひ去るならば、如何にして子供に對して賢母たるをうるや、又如何に良妻たり賢母たらんとするも、當時經濟制度惡く、社會組織の不完全より生活の安定なく、自己の子供に充分の教育及營養を與へえず、しかも默々として政府のなす處を傍觀するが如くんば、果して良妻たりまた賢母たりうるや否や、眞に家庭の幸福を增進せしめ平安を維持せんとせば、勢ひ政治上に於ける改良の機會を得る處なからざるべからず、かくして初めて男子との眞の協力者となるを得べし、古語に『男子は出でゝ社會に王たり女子は入つて家に王たるべし』と言へるは少なくとも現今に於いては無意味にして、今日は之れを訂正し『男子は出でゝ社會に王たるべく、女子も亦出でゝ之を助くべし』と訂正するを要す、かくして世は男子專制より男女共和に移らざるべからず、これに向ひて社會改造の方針を定むることが時代要求なり、男子も女子も均しく個性を完成し、人生の眞意義に徹底するの機會及自由を要求するの權利あり、先づその第一歩として明日議案提出のことあるは實に婦人のためのみならず日本文明のため祝賀すべき處にして余は益々各人の一致協力を望んで止まざるなり。

（六月十八日夜新婦人協會主催演說會に於ける講演）（文責在記者）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界に於ける日本の地位

原田助

口急速の進歩をしたる日本

私は、世界に於ける日本の地位と云ふ、頗る大きな題を掲げましたが、要するに最近歐米を見て歸りました所感の一斑を申し上げて、諸君の參考に供して見たいと思ふのであります。

私が歐米を見ましたのは、此度で四回目であります。

第一回は自分の書生時代で、明治二十一年から二十四年まで、第二回は、明治三十三年、第三回は、明治四十二年から四十三年、今回は昨年の五月から今年の五月迄、米國と歐洲の一部を歩いて見たのであります。此約九年或は十年毎に海外に出まして、外にあつて此日本の狀態を考へて見ると、所謂山中山を見ずで、山の中に居つては山の形を知る事が六ケしいのでありますが、如何に遲鈍な者でも遠方から見ると、其本土の有樣が多少分るやうに感ずるのであります。

第一回の　明治二十一年頃の事を考へて見ると、日本はまだ世界に認識せられて居なかつた時代であります。亞米利加邊では、私共が日本人だと云ふと、それでは君は支那人だらうと度々云はれた事がある、何故ならば、日本と云ふ國は支那の一部と思つて居つた人が多いのであります。固より世界の舞臺に日本がまだ登らなかつたのであります。

第二回の明治三十三年は、日清戰爭の後でありますから、無論日本は獨立國であると云ふことを歐米の人々が一般に認めたのであるけれども、唯東洋に於ける有望な國である近頃新に興つた國であると云ふだけの事を認めた事を感じたのであります。けれども夫だけの認識でも受けた事は旅行者に取つては愉快の感を與へられたのであります。

第三回の明治四十二年から三年は、最早日露戰爭の後であるから、今度は日本の地位が更に進んで、日

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本と云ふ國は東洋に於て認識しなければならぬ、東洋の事を論ずるには、日本を入れなければ何の解釋も出來ない、と云ふ事を多くの人が承知して居つたのであります。然るに昨年から本年の事を考へて見ますと、今度は、日本は愈々世界的の國となつたのである。五大强國の一つと云つたのが、甚だ殘念で、其中途から五大强國と云ふのが四大强國と云ふのになつて仕舞たやうな有樣であるけれども、兎に角世界に於ける强國と云ふ事は何人も爭ふ事の出來ないやうになつたのであります。

口著しき產業の發達

斯う云ふやうに、日本は次第〳〵に世界に於て地位が高まつて來た。之は何の結果でありますか。之は申す迄もなく戰爭の結果である。日本は戰爭に依つて次第に地位が高まつた。日淸戰爭、北淸事件、日露戰爭、更に世界の戰爭に聯合國の味方をしたと云ふ事で、其地位が段々高くなつて參つたので、私共は日本が此地位を得たに就て、日本の軍人に對して其功勞を認識せずに居る事は出來ないのであります。私共は其事を十分承認して居るのであります。併しながら諸君、夫れ故に日本は最早滿足すべき狀態に迄なつて來た、日本は十分强國の一つ、即ち一等國民になつたのであると云ふ樣に迄自惚れたならば、大きな間違ひであります。

日本の最近五十年と云はず、三十年の進步は一つは兵力に於て世界に於て其地位を認められるやうになつた、之は間違ない、產業に於ても大いに認むべきものがあると云ふ事も間違がない、三十年前と今日の日本とを考へるに、假りに米國と日本だけの關係を考へて見ましても、日本の產業の發達と云ふ事は實に驚くべきものであります。私共が學生であつた三十年前には、紐育に於て日本人の店を開いて居る銀行とか、雜貨店とか云ふものは、辛うじて五つの指を以て算へる位のものであつた、そうして、玆に使用して居る所の人は多くて十人、或は十五人位のものであつたのでありますが、最近私が紐育に行つて見ますと、紐育に支店を有して居る所の日本の商店は數十を以つて數へる事が出來ます。其最も大いなるものに至つては、日本人

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が百名、歐米人其他のものが二百人、併せて三百人以上の店員を使用して其商賣額は、一年に一億圓以上に上つて居る者さへあります。

昨年十二月の紐育港の統計に依つて見ると、紐育に最も多く輸入した所の國は日本であつて、其次は英國である。斯う云ふ所を考へて見ますると、日本產業の發達は誠に喜ぶべきものがあると云ふ事は明かな事で御座います。

口我國は世界に孤立の姿である

然るに斯う云ふ狀態であるに拘らずして日本の今日の世界に於ける所の位置はどうである。第一日本人は米國に於て今日排斥せられつゝあると云ふ事は諸君が毎日新聞で見らるゝところである。加州に於ては將に議會に其排日案を提出しやうとして頻りに運動して居るのである。米國全體に於て私は三十年間に、今日程日本人が惡感情を以て迎へられて居る事を見た事はないのであります。素より日本の友人も澤山あります。日本に好感情を有して居る所の人もあるけれども、大體から云ふならば一種の疑惑、一種の猜疑を以て見て居る所の人が澤山ある。日本人は英領加奈陀に於て、濠州に於て排斥されて居るではありませぬか、又近所の支那、是までは弱國と侮つて居た所の支那から平和的排斥を受けて非常に困つて居る樣な狀態であります。斯う云ふ事を以て考へて見る。我々が世界に於ける日本の位置と云ふものに對しても眞面目に考へて見なくてはならぬ所の問題は澤山に在る。日本人は近時驚くべき進步を爲したと歐米の人から持て囃されて、我程偉い者は無い、實に日本は偉いものであると思つて居ると、其實は今の樣に排斥せられつゝあるのでありますが、或る點に於て日本が進步したと云ふ事は言ふまでもない事でありますけれども、併し其進步は米國と比較しての事です、英國と比較しての事です、或は佛蘭西、伊太利と比較しての事です、若くは東洋の支那、印度と比較して日本が非常に進步したと云ふ話であるが此邊に就ては好く考へて置くべき必要があると思ふのであります。

口悲しむべき交通機關の不備

私は私の所感の詳細を申上げる事

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は出來ぬ。視察した事の多くを申上げる事は出來ぬけれども二三の點に就て申上げて見たいと思ふ事は、先づ第一に日本から米國に、或は英國に、殊に始めて行く所の米國である、私共の目に付く第一は何であるかと云ふと、道路の事である交通機關である。文明國に於て日本程道の惡い所が何處に在ります。日本には道路が無いと云つて宜しい。所が今は米國の屬國となつて居る所の布哇に於てすら、實に端から端まで、市中は申すに及ばず、大道砥の如く砥石の樣だと云ふけれども、今日は大道鏡の如く光つて居る所の道があるであります。

今日は自働車の時代となりましたが悲しい哉、日本には自働車を運轉すべき道路はないのであります。今日大阪に自働車が何臺になりましたか私夫れを確めて居りませぬが、或は千臺もありませう、然るに布哇のホノルヽに行つて見ますと、僅か七萬の都會でありますけれども、其處には五千臺からの自働車がある。カリフォルニヤ州に行つて見ると、此處は三百萬の人口である。東京よりも少し人口が多い位の州でありますが、此三百萬人の人口に對して約六十萬の自働車があるのである。自働車は今日では贅澤物ではない、必要物です。何處へ行つて見ても、市内に於ては歩く人の數よりも自働車の數の方が多い。其う云ふ狀態であるのに、日本へ歸つて見ると、私はツイ今月の初めに歸つて參りましたが、日本の中心の東京、其又中心の中央停車場の前には、多きな穴が幾つとなくある。況んや其他の所に於ておや。

先達外國の或る新聞記者が來て此東京の道路の穴の明いた所を寫眞に撮つて本國に送つてやつた、さうすると本國ではどう云ふ樣に之を掲げたかと申しますと、此景色は戰爭の跡の塹壕ではない、是は日本の首府東京の街の景色であると。

それならば自働車を走らす道がないから空中でも歩くやうに出來て居るかと申ますと、日本では飛行機といふものはまだ墜落すべきものと極つて居るやうに觀られて居る。

ホノルヽに參りますと飛行場があつて一分間一弗、十分間十弗拂へば

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

乗る事が出來るやうになつて居る。ロスアンゼルスに行つて見ましても同様であります。今日飛行機は最早危險の機械であると云ふ時代は過ぎ去つた、米國では實用に供されて居る、倫敦と巴里間は毎日定期の飛行機が通つて居ります、三人宛乗せて其上に荷物を乗せて倫敦から巴里迄、巴里から倫敦迄二時間半か三時間を要すれば着く事が出來るのであります。唯今は費用が高いから、僅か二時間半か三時間の間に百五十圓の金を拂ふのが高いからして人が乗らないだけの事で、危險であると云ふ思想は既に今日ではなくなつて居るのである。交通機關の完全であると云ふ事が若し文明の程度を計るバロメーターであるとするならば世界に於ける日本の交通機關の位地は何の邊にあるか、之は申さずとも明かな事であらうと思ひます。併しながら私の申したいと思ふ事はさう云ふやうな一寸外觀を見て分る事ばかりではありませぬ。

□低級なる吾國婦人の地位

第二に文明國と云はれる所に於て日本程殘念ながら婦人の地位の低い所はないのであります。然るに亞米利加に行つて見ますならば、高等學校以上の程度の學校が約一千ある。此一千の中の大多數は青年の男女が同様に教育を受ける事になつて居る、而して其多くは共に受ける事が出來るやうになつて居る、而して其多くの男女は之は數年前からの戰爭の結果も與つて力ある事でありますけれども、段々女子の數の方が殖えて男女共通の學校に於ては女子の數の方が多い所が澤山あります。今年一月米國のアイオワ州のデモインと云ふ所で大學生の大會がありました。約一千の高等學校以上の學生の代表者が集つたのであります。宗教的の集會である、茲に集つた者が約七千人　其上に教授とか或は色々の役人などが一千も出たから都合約八千人の集會でありました。私は日本に居る樣な積りで學生の大會と云ふから大部分は男子だらうと云ふやうな考へを以つて出た、所が豈圖んや其内の殆んど半分は女學生である。七千の學生の殆んど半分は女學生である、そうして其演壇に立つて講演をした所の人が約三十人程ありまし

たが、其中で七八人は婦人でありました。婦人が講壇に立つて男女學生に對して同樣に話をして聊か男子に遜色がないばかりでなく、私は寧ろ婦人の敬虔な態度を以つて稍謙遜なる態度を以つて熱心に語られた其言葉に敬服して大いに感動された程であります。

斯う云ふ事は唯一二の例でありますけれども如何に米國に於て婦人の地位が次第に高くなつて居るかと云ふ事が分るではありませぬか。

米國の各州に於ては其多數の州に於て今日は婦人が男子同樣に選擧權を與へられて居る、其選擧權を與へられて少の弊害がないばかりでなく現に先に長尾君の御話になりました禁酒運動が成功したのも此多くの婦人が社會經濟の爲めに禁酒案に賛成した事も其一つの原因であるに相違はないのであります。米國には婦人にして既に議員たる所の者があります。又英國に於ても先般アスターと云ふ婦人が下院議員に始めて擧げられた、私は之等の現象を直に日本に適用する事が出來るとは思ひませぬけれども、一等國民、所謂列強の第一位に位する支明國として婦人の地位が低いと云ふ事は諸君之は吾々の恥辱ではありませぬか。況んや我が妹、我が姉或は我が娘を賣買して而して之を平氣として居るのが我國民の多くの人の狀態であると云ふ事を考へます時に之は文明國として大いなる恥辱であるといはなければ私は外に云ふべき言葉はないと思ふのであります。

口考慮すべき勞働問題

第三には文明國に於て日本程勞働者の地位の低い所はないのであります。勞働者か、吾々は中產階級或は資本家であるから敢へて感じないと云ふやうな人があるかも知れない。此勞働者なる者は我國民です、我同胞です、我同胞の多くの者の地位が低い、自覺がない、訓練が足らないと云ふ事は即ち吾々の恥辱では御座いませぬか。

私は昨年の十一月三日から數日の間、折柄亞米利加の華盛頓に於て開會中であつた勞働會議を數日間傍聽致しました、其處に日本の代表者が多勢來られた、日本人が此勞働問題に興味を持つやうになつたと云ふ事

は、私は非常に喜び滿足致しました、併しながら諸君、日本は平和會議に於ては人種差別を撤廢せよ、同樣の待遇を與へよと叫んだにも拘はらずして、此華盛頓の勞働會議に於ては、日本の爲めには除外例を設けて呉れろ、日本の勞働者に對して特殊の取扱をして貰らひたいと云はなければならぬやうな境遇に、まだ日本の勞働者の狀態が在ると云ふことは、諸君と共に私は甚だ遺憾に思ふのであります。

私は、賃銀の問題や時間の問題でない、之は勞働者の自覺、或は向上或は訓練と云ふものを、先づ第一にしなければならぬと云ふ事を大いに感ずるのであります。

英吉利に滯在中は倫敦から英國を通じての大鐵道從業員の罷工同盟の場合に會しました、私は少なからず不便を感じましたけれども、其罷工同盟の有樣を見て非常に感じた、一つは勞働者の態度、もう一つは他の社會の人々が勞働者に對する所の態度です。第一約百萬人を抱擁する所の大罷工同盟であつたけれども、此間に殆んど一人の怪我人も無かつた。鐵道は止つた。倫敦市中の地下鐵道は皆止まりました。倫敦では地上の電車の走つて居る所は小部分である。地下鐵道が止まると云ふ事は交通機關の命脈を斷つ事である。所が社會は何を以て之に應じたか、勞働者以外の人々は田舍から倫敦に食物を運ぶ加勢をした、或る紳士は郵便配達の手傳をした所の者さへある。

さう云ふ樣に社會と勞働者が相對して居るのであるから其れでは其間に口論があるか、喧嘩があるか、何にも起らない、一方は孜々として當座の急に應ずる事を遣つて居る、一方の勞働者は政府或は工場に對する交渉は總て委員に托して靜かに其結果を待つて居る。其間聊か喧擾の狀態や爭ひなどを起すやうな有樣はない。茲に英國の特殊なる性質を見る事が出來るのであります。

私共は徒に資本家、或は勞働者の爭鬪を教唆するやうなことをする積りではありませぬ。私は成る可くんば互に相容れて此間に圓滿なる解決をする途と云ふものはあるだらうと思つて居る。けれども是が爲めには

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

實に資本家も勞働者も互に相互の人格を尊重すると云ふ、其基礎に立つて、資本家は勞働者に對し　勞働者は資本家に對すると云ふ所まで至らなくてはならぬと思ふのであります

口吾國は何を以て世界に知らるゝか

斯う云ふ點に於て世界に於ける日本の地位がどうであるかと云ふと、交通機關の不備不完全なことは前申した通り、又婦人の地位の低い事も斯の如く、勞働者の地位の進まぬと云ふのも今申す通りである。然らば日本は、昔の事は扨て措いて、最近五十年間に於て、世界の爲にどう云ふ事を貢獻して來たか。

諸君、此五十年間に日本は文明國として如何なる大發明を致しましたか。私は或る人に此事を聞いて見た。所が一人の人が、下瀬無煙火藥と云ふものが出來た。といひ、又或人は日本には人力車と云ふものゝ發明があつた。と申しました。成程人力車も發明である。けれども人格を尊重する文明國には人力車の必要はないのであります。或る人が言ふのに、日本に在つて世界に無いものが一つある。何であるかと言つた所が、其れは我々が冬懷中して歩く所の懷爐と云ふものである。此懷爐は實に便利なものである、懷中して何處へでも行ける、ストーブの樣なものである。……其他にどんなものを發明して世界を驚かしました。醫學者の中にも或る發明をした人はありませう。野口君の如き、北里君の如き、是等の人を尊敬する點に於ては海外の人は意外に公平であります。野口君と云ひ、北里君と云ひ醫學界に貢獻したと云ふことは充分認めて居る。何か得る所のものならば何人でも之を承認するに吝ならぬのである。

私が米國に行つて見ますと、彼の活動寫眞の役者の、早川雪舟と云ふ人がある。此早川雪舟と云ふ人の名を米國人が知つて居る事は寧ろ日露戰爭時代の東郷大將より以上である、原と云ふ人が總理大臣と云ふことは知らぬ人が多いけれども　活動寫眞の早川雪舟と云へば知つてる人が多い。三浦環が幾分か聲樂の修養を以て彼方此方で歌つて居るが、稍ゝ聞くべきものがあると云ふ事を認

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

識して居る、
だから日本の發明で以て世界を益すべき所があつたならば、米國の人英國の人、何處へ行つても喜んで之を受けるけれども、乍併まだ日本で外國に誇るべき所の大なる發明が實に乏しいのです。日本は何を以て知られて居るか。誰れでも富士の山と云ふ。富士の山は知つて居る。次に藝者がある。日本に藝者があると云ふ事を外國の人が知つて居る。之は日本の誇りでありますが。

私は今から十二三年前に支那から香港を經て印度の大部分を歩いた事があります。其時に私は熟々感じた事がある。其當時も二三の席上に於て話した事があります。其後も話しましたから諸君の中にはお聞きになつた方があるかも知れませぬが、日本人の到る處に於てあるもの。商人よりも先に、軍隊よりも先に、無論外交官よりも先に行つて居るものは何であるか醜業婦と云ふものであります。上海に行つて見ても、香港に行つて見ても、彼南に行つて見ても、蘭貢に行つて見ても、甲谷陀に行つて見ても、それから孟買にも、ある。印度のずつと北の方のラクノーと云ふ所、此處は日本人の滯在して居る所のものは殆どない。私共の行つた時に、坊サンがたつた一人、佛教研究の爲に行つて居た。私は斯んな所に、此處には日本人は居りますまいと云つた所が、「居ります、さうですね、外にも日本人が居ります、三人居ります。それは例の婦人です。」と其坊サンが言つた。此婦人は諸君惡むべきものであります。私は惡むべきものとは思はない。實に可愛相なものである、之を誘拐して行く者があります。それに吊られて行く者が多い。斯の如き特產物を多く出して、さうして是が文明國だと自ら考へると、私は實に情けなくなるのであります。

□吾國民の道德生活を向上せしめよ

恰も本年は米國に於ては、私米國から歸りがけに布哇に寄りまして、布哇の百年祭と云ふのに參列した。數日間非常に盛な集會がありました。英國の皇太子殿下が濠洲に御出でになる途中に一日參會されました。此百年祭と云ふのは何であるか

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と云ふと、今から百年前に、米國の宣教師なる者が初めて布哇に上陸した、ボストンを發して南米の南端を通つて始めて此布哇に來た。其百年祭を祝ふ爲に、米國からは三十五隻の軍艦を送つて、其祝祭に列せしめた位であります。而して此百年祭には數百名の宣教師を布哇に送つて布哇の文化を助けた其記念祭をしました。今年は亦更に米國の東部に於てはニウ・イングランドの祖先が米國に移住して來た三百年祭を行ふ事になつて居りますが、此ニウ・イングランド祖先と云ふものは英國から其當時の宗教の壓制を脫して自由の鄕土を開く爲に米國に移り來つたものである。其三百年を記念するのでありますが、それ等の人々が、新らしい所に行つて何を第一に建てたかと云ふと、彼等は教會を第一に立てた。學校を建てた。所が日本人の多く集まる所には先づ第一に何があるかと云ふと、料理屋と、醜業婦であります。米國に於ては幸に社會の制裁が嚴重であるが爲に日本の醜業婦と云ふものが入り込む事が出來ない。若しあれが自由であつたならば、米國にもどれだけの醜業婦が日本から渡つて居るか分らないのであります。

斯う云ふ狀態を老へて見ると、諸君日本人が兵力に於て非常に世界に認識されて居るに拘らず產業に於ても大なる事を認められたに拘らず、又日本人の智識と才能も大に認識せられたに拘らず各國に於て嫌はれると云ふ事は是は彼等の偏狹なばかりではありませぬ。私共大に此點に於て自省しなくてはならぬと思ふのであります。

日本は兵力に於て大に認められ、又產業上に於て認められつゝあるけれども宗教上に於ては遺憾ながら未だ偶像國であります。公娼制度に於ては最も華々しく晴れやかな公娼制度を行つて居る所の國であります。勞働者の地位は低い。婦人の地位は未だ充分に認識せられないと云ふ其程度から考へて見ると、今日唯今こそ吾々が大に分別しなければならぬ時では御座いませぬか。即ち社會改造と云ふ所の第一步は、此世界に於ける日本の地位から考へて見ましても、何物よりも大切なことは、此道德の問題であらうと思ふのであります、又其道德問題の一として考ふべき事は、公娼の如き、禁酒の如き

是は唯一人一個の問題でなくして、我々日本國民の世界に於ける位置から考へなければならぬ問題だと思ひます。

□天地の公道に基きて將來に發展せよ

私は終りに臨んで此事を申上げる。我々が日本の現狀に就て苦言を呈すると云ふ事は好んで之を言ふ譯ではありませぬ。是は私が海外から歸り來る毎に此感を深くするが、此度程私が此感を深くした事はないから此事を申上げる。併し我が日本國の前途を決して悲觀するものではありません、唯五十年前の事を考へて見ますると、今日まで此進み來つた國運を、今日兵力が備はれりと云ふて怠つたり、産業が進んだと云つて誇つたり浮氣になつたりせずして、維新當時の考へに遡つて、私共大に奮發しやうでは御座いませんか。私は維新の當時に於て潑溂たる元氣に滿ちて居つた事を實に我が日本の誇りとするのであります。五ケ條の御誓文には何とありますか。文武一途庶民に至るまで其志を遂げしめよ。庶民と云ふのは何です。我々も勞働者諸君も含んだものであります。私はもう一歩進んで男女の區別なく其志を遂げしめなくてはならぬ。斯う思ふのであります。維新當時の意氣込ば何であつたかと云ふと、之も御誓文にもある通り、舊來の陋習を排して天地の公道に基くべしとある。舊來の陋習とはどんなことであるか、私は公娼制度の如きが舊來の陋習であると思ふのであります。又此酒の如きも之は從來の習慣から飲み來つた人は多いのであります。此等の陋習を一掃して我々天地の公道に則る事をしなくてはならぬと思ひます。

此度婦人矯風會が此大會を催ふさるゝに就きまして、先程お話もあつた通り、私も自働車の列に加はつて彼方此方を廻りました。其自働車の頭に旗を立て、神を信ぜよと云ふ事を書いてある。是は或は基督教徒であつて、自ら其田に水を引く事と思はるゝかも知りませんが、私共決してさう思はないのであります。天地の公道の一つは神を畏れると云ふ心であつて、此心が無かつたならば私は總ての問題は根柢を失つたものであると思ふのであります。即ち神を信ぜよ、人を敬せよ、お互の人格を重んぜよ、男女の區別なく、日本國民は努力奮勵して眞に一等國民たるの地位に迄達する事を努めなければならぬ事を思ふのであります。

（六月十九日奈良支部主催婦人問題大講演會に於ける講演）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

故國にかへりて

法律部副部長　渡瀬香芽子

倫敦に於ける萬國婦人會大會に出席して、日本からの代表者の一人として重大な責任を果された渡瀬香芽子夫人は、七月廿四日無事歸朝されました。五ケ月に亘る永い而も忙しい旅をしつゞけられた夫人の齎らされる奬勵や暗示を、私共は今後尤分に伺ふ事が出來る事だらうと信じて喜びます。夫人が何の御障りもなくて安全に再び私共の間に立ち歸られた事を、深く神に感謝いたします。

□社會に對する婦人の使命

未だ漸くトランクを解いたばかりの落付かない氣持ちでゐますので、何から先に申上てよいかと思ひますが、私は何處に參りましても、皆様の厚い御親切を深く身に泌みて感謝致しました。白リボンの結ぶ友情は溫く神によつて深く、國境を超え、色の差別をさへ無視して居ります。

故ウヰラード女史、故スティヴンス夫人等を始め、昇天された會員及び大戰中に戰死した會員の令息甥親戚等のために開かれた追悼會の席上で、スラック女史は、あの怖るべき大戰も、若し基督敎徒が信仰と愛と忍耐とを失敗なく實行する事が出來たならば、決して、あのやうな戰は行はれなかつた。さうして、今後平和を持久するには、どうしても世界に禁酒が行はれなければなりませんと、熱心に禁酒の必要を說かれてゐました。又ジョンス氏は、其演說の中で、大戰後世界の婦人方の叫びが最初に英國に於て聞かれるのは實に興味が深い。而も最近は、婦人が政治上の自由を持つて社會に現れてきたのであつて、婦人は家事向の事、育兒の事等を考察して、つまり男子が輕んじてきた事を非常に重大に考慮する故に今後の社會はどういふふうに改造されるか誠に興味ある事であると切に婦人の社會に對する使命を高潮されました。

實際、社會生活の凡ゆる方面に於て、たとひ其分

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

擔は異つてゐても、婦人が人として又人類の母として盡すべき事は今更申す迄もない事と思ひます。特に私共日本婦人は、從來、何事にも遠慮せよ控目にせよと敎へられた結果、當然しなければならぬ事、言はなければならぬ事にも遠慮してまゐりましたが、今はもはや吾國は一の島國ではなく、東洋の日本でもなく、世界の日本として、萬國環視のうちにありますから、私共婦人は、個人として同時に社會の一員として、家族の一人として、同時に人類の一人として、善と見るところは容赦なく實行しなければならないと思ひます。

□急がば廻れ

吾婦風會の二大眼目の一である廢酒、此には敎育といふ事が何より大切であると思ひます。特に兒童及び青年の敎育は最も重大な問題であると思ふのであります。急がば廻れとは實によく言つたものです。既に中毒してゐる人々を說服する事は困難であつても、未だ何にも染まない兒童を敎育する事は容易な事であつて又結果がよいのです。若し此を最も有効な手段で實行すれば十年後には、或は其仕方によつては五年七年の後に吾國民の半ばを禁酒に導く事が出來ると信ずるのであります。此意味から言つて、少年部の働きは各支部に於ても更に考へて頂きたいと思ひます。何事も考へるのみでは空想に過ぎないのですから、信仰を以て信ずる所を著々と實行に移して行きたいと存じます。

□凡ての婦人團體と提携せよ

婦風會の働きは、今後一般の他の婦人團體の理解と應援を得なければなりません。婦風會員は固より、其他の婦人會に於ても廢酒の必要を叫び、相協力して婦人同志の理解の上に立つてしなければならない、つまり國民運動として運動を進めなければならないと思ひます。又政府當局に向つても、婦人としての立場から見た注意を申出るなり或は請願を出すなりして、遠慮なく實行に移らなければなりますまい。酒が無くなれば藝妓もいらぬ待合もいらぬ、さうして遊興も減ずるわけになります、巡査もひまになり、罪人もへります。米價も下りませうし、家庭の不和も少くなりませう。而

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して時間の浪費、能力の缺乏の代りに、多くの良き結果を實驗することが出來ると思ふのであります。

□覺醒したる女性の代表として

第十回の萬國大會に世界の各地から集つた會員は、何れも、古來未曾有の目覺ましい禁酒の勝利を喜び、其勝を大能の神に歸して、更に世界に於ける覺醒した女性の代表として、社會改造、世界の平和、正義、自由平等のために潔く身を捧げて聖戰に參加する事を誓ひました。即ち人種の差、宗派の別を超えて、世界を清い人類の住家とするために、相提携して起つ事を誓つたのであります。

そのためには組織された團體の力によつて、又學校及び一般の科學的禁酒敎育によつて、或は有効な運動により、或は請願、輿論喚起等によつて、世界の表面から酒精飲料を排しなければならないのです。世界の平和、廓淸、デモクラシイ、世界心、此等は絶對廢酒を必要とします。又健康と能率增進及び生産の發達にはどうしても禁酒が必要であります。

又最近、英國、カナダ、アメリカ合衆國其他に於て何百萬といふ婦人參政權所有者が出來ましたために、此を以て、神の市民としての特權を婦人が獲得するために努力すべき義務のある事を痛切に感じ、家庭及び産業に於て婦人及び子供を保護する法律を作り此を援助し、又貞潔、平和、政治上の平等の主義を擁護する男女の官吏を選擧するやうに奬勵する事を誓ひました。

又基督敎文明の永存のためには、平和と調定のために女性の勢力、及び感化を必要とし、又軍國主義に反し女性の感化の汎く必要なる事を認め又國際聯盟は世界の平和を維持するための保護手段として認めたのであります。

矯風會の創立者である故ウキラード女史やスティヴンス夫人の時代には夢想の如くに想はれてゐた禁酒問題が半世紀を出でずして解決の曙光を見る事が出來、此後更に、矯風會の標語の通り、世界を神のホームとするために、全世界の覺醒した女性が、民族の別を忘れてアルコールを地球の表面から拭ひ去るために聖い戰を熱心につゞけてゆかうとしてゐるのであります。

（文責在記者）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三階部屋の消滅

村岡花子譯

トムキンス少佐夫婦は犬も喰はないやうな下らぬ事を言ひ合つて互に無氣になつて怒鳴り合つて居る。

ピピアンは默つて其の喧嘩を眺めて居る。其處へライトが入つて來る。眼のどんよりした見るからに不愉快な、六十を越した男。始終皺枯れ聲でなければ出ない人。厭味たつぷりの派手造りで、寶石をピカピカ光らせて居る。トムキンス夫婦は一時に聲を靜めて、揉手をして迎へる。

少「ヤツ、これはこれは好うこそ――」

妻「まあ、今日は、さあ〳〵此方へ――」

ラ（夫婦の者を押遣り乍ら）「否なに、御構ひなく。俺に御遠慮なく御用の方を御濟ませ下さい。別に用事はないんぢやが、ピピアン樣を今晩芝居へ御誘ひしようと思ひましてな。グイエテー座の方へ一桝取つといたから」（ピピアンの方へ近寄るさ、ピピアンは一足後へ退く）

少「そりやもう何よりで。（夢中になつて、頻にピピアンに目くばせする）嘸喜びます事でせう」

妻「お前新らしい外套が着て行かれるよ」

ピ「有難う御座いますけれど、私今晩は何だか氣が向きませんから」

（暫くこんな風に澁つた後、結局ピピアンは同行を約す、ライトは夕刻門前迄馬車で迎ひに來ると言ひ遺して立去る、トムキンス夫婦は又しても口論をし乍ら二階の居間へ行つて仕舞ふ。ピピアンは帽子と外套を手にして部屋を出ようとする。サッと太陽の光線が入つて、眼を射つたので、思はず立止まる、幽かな笑が口元に上る。手に持つて居た物を傍に置いて、兩手を伸ばして、子供がするやうに、日の光で温める。顏は稍上向き加減で、此の儘の態度で立つて居る所へクリストフアーが來る。クリストフアーはピピアンの伸ばし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て居た手を其の儘握りしめて、兩人共無言の儘、部屋の戸口に立つ。太陽の光線は二人の上に照つて居る。稍暫くしてから、クリストフアーは握つた手を放して、戸口の所へ行き、戸を閉める、部屋が暗くなる。ビビアンは兩手を下げて、少し離れた方へ動く）

ク「今老人連に逢ひましたよ。（笑ふ）必つと貴孃は此處だと思つて來ました」

ビ「私は今着物を着替へに二階へ上る處でしたの」

ク「別段にお忙しかないんでせう」

ビ「忙しいんですのよ」

ク「何の用があるんです？」

ビ「私の未來の夫がもう直き來ますから、大急ぎで仕度して置かなきやならないんですの」

（沈默）

ク「ぢや貴孃は愈々決心したんですね」

ビ（點頭いて）「だつてそれより他に仕方がないぢやありませんか」

ク「ビビアン、僕の言ふ事を聽いて下さい。畫家だつて金は作れるんです――ウンと儲けられるんですよ」

ビ「そりや幾年先の話なの？そんな時を待つてた日にや貴方も私も白髮になつちまうわ」

ク（惡者らしい顏附になつて）「確かに賣れる畫さへ描きや可いんです。幾ら高くても世間の奴等がどん〳〵買ふやうな畫があるんです。彼奴等の求めて居るのは藝術ぢやないんだからね」

ビ「御止しなさい、御止しなさい。どうぞそれ丈けは止して頂戴。靈魂を持つて居る人間といふのは貴方より他には私の周圍に居ないぢやありませんか。どうぞ私にあなたを尊敬させて置いて頂だい、どうぞ！」

ク「僕は貴孃の尊敬なんか望まない。僕は貴孃を欲しいんです。（激しい情にさいなまれて、ビビアンを抱き寄せる）

ビ「誰か來るぢやありませんか、放して下さい、放して下さい！」

ク「ビビアン！僕はどうして貴孃を――貴孃と一緒でなけりや」

ビ「駄目、駄目。貴方は私達のやうな悲慘な生計がな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さりたいの！」
ク「何がどうあつてもそんな事は構はない。僕は貴嬢を欲しいんだ。僕は――」（此處へ年頃廿五位のハリー、ラーコムが猶太人のシエープ、サムエルと連つて入つて來る。ラーコムは道化役者の下廻りを務めて居る者で、如何にもけば〱しい風采をして居る。ビビアンは出て行く。ラーコムは仰山な態度をして戸を閉けて遣り、胸に手を當て乍らお辭儀をする。サムエルはビビアンの背後に接吻を投げる、そしてラーコムと二人して聲を立てゝ笑ふ。クリストフアーは口惜しさうに唇を噛んで居る。やがてサムエルはクリストフアーに向つて、前から約束して置いた下品な畫の催促をする、そしてクリストフアーは猶其の他にも同種類の畫を描く事を約束して退場する。暫く舞臺はサムエルとラーコム丈けになる。ライトを瞞込んで資本を卷上げる相談に熱中して居る處へスタシア登場。茶道具を取片附ける。二言三言スタシアに戲言つた後で二人共退場。スタシアは隣の方の部屋へ行つて食卓の用意する。ミセス・シヤープ（下宿屋の主婦）登場。食堂の方へ背中を向けて、食器棚から酒のコツプを取出して盆の上に並べる。）シヤ「スタシヤかい。」

ス「エヽ私です」

シヤ「お前其處で何をして居るんだい？」

ス「お膳立てでさあね」

シヤ「二階の皆の所へはすつかりお湯を廻したのかい？」

ス「エヽ、お湯は皆の所へ廻しました、碌でなしの性根腐の奴等の所へね」

シヤ「性根腐つて、どうしたのさ？」

ス「だつて然うぢやありませんか。若いクリストフアーペニーつてのが居るでせう？ね？私やあの人丈は他の奴等よりや勝しだと思つてましたがね」

シヤ「フフン。彼奴が何をして居たのさ？」

ス「畫を描いてましたよ。一ダースの注文があつたんですとさ。私やねアケスケに言つて遣りましたの、「こんなやうな畫を描くんだつたら、警察に知れないやうにおしなさい」つてね」（ミセス・シヤープは恐ろしく烈しい鼻息を吹く、此の人の笑ふのはいつも此の鼻息が代用をして居る）

シヤ「そんなに酷い物を描いてるのかい」

ス「誰かに智慧を附けられたんですよ。ライト老爺に違ひない――彼のけだもの奴が！」

シヤ「まあ好い加減にしてお置きよ。餘り口を輕くし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ちやいけないよ。」
ス「だつてけだものに違ひないぢやありませんか。娘とでも言ひ度いやうな若い女を嫁に欲しがつたりしてさ。女も女でさあ。平氣で身賣同様の事をしようつていふんですからね」
シャ「然うなのかい？お前どうして知つてるの？」
ス「先刻私を呼んで新しい着物を着る手傳をさせましたもの。頸も腕も露出の着物があるぢやありませんか、あれを着て居たんですよ。今夜彼奴と一緒に芝居へ行くんですよ」
シャ「そりや結構だね、それで私も安心したよ」
ス「全く何奴も此奴も性根腐りばつかりですよ。トムキンスの夫婦は夫婦で、有りつ丈けの惡體のつきつこをして居るでせう。猶太人のサムエルはラーコムと二人で、人をだます工夫ばつかりして居るし、私がすつかり聞いちまつたのを知らないんですよ。唯今カイト婆さんが私に惡體をついてたのが聞えたでせう？」
シャ「あゝ聞えたよ。どうしたつて言ふのさ？」
ス「何ね、私が戸をたゝかずに入つて行つたつて言ふんであの權幕なんでさあ――白粉箱を手に持つてる所へ私が飛込んでやつたんですよ。デ、フーレイはデ、フーレイで、鏡の前で自分一人でお辭儀の稽古でさあ。見ると胸が惡くなりますよ。馬鹿女奴が！もうこのコップは之で可いんですか」
シャ「あゝ、可いよ」（スタシアはミセス・シャープの居る部屋の方へ入つて來る）「私達だつて何もあいつ等に勝しの所は無いんですよ。ね、內儀さんだつて私だつてね。內儀さんは盜人でせう」（ミセス・シャープは肝を潰して言葉が出ない）
シャ「ぬ、ぬすつとだつて！お前はまあ――」
ス「然うぢやありませんか。私だつて然うですわ、以前も然うだつたし、今も然うです、一體私達や何の役に立つんでせう？何の役にね？私やそれが解り度いんです」（手に持つて居た盆を置いて、ミセスジャープと眞向ひになつて、猶も繰返す）何の役に立つんでせう？誰の爲めになるんでせう？」（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各地通信

呉支部

六月二十五日午前十時より軍人ホームに於て地久節祝賀會を開く副支部長工藤姉司會の下に讃美歌三百七十三番聖書（テモテ前二章）朗讀支部長の祈禱後一同君が代を歌ひ副支部長の懇話あり引つゞき婦人矯風會總會にうつる十時支部長司會の下に三百八十三番の讃美歌をうたひ工藤副支部長聖書（ローマ書十二章終りまで）朗讀支部長の開會の祈りにて始む。

會員點呼（書記）出席者（二十八名）記錄朗讀（書記）會計報告（阪田姉）傳道部長報告（生田姉）家庭部長報告（工藤姉）教育部長報告（池田姉）法律部長報告（欠席に付き十時支部長代理）風俗部長報告（支部長）交際部長報告（ミスカウイン）少年部長報告（金子姉）各部長報告後十時支部長のお奨勵あり後直に役員選擧をなす其結果として、支部長十時きく、副支部長工藤すみ、會計阪田かめ代、山崎きく、書記山中きく、山口みか。各教會の牧師を御招きして午餐を共にし午後懇談會に移り三時閉會したり總會の結果十四名の新入會員を得たり此日集りし總員四十二名にて盛會なりき。（山口みか子）

富山支部

六月二十四日午後一時より例會を開く、司會者野本姉、出席者二十名、禮拜、記錄朗讀、各部報告の後、星姉去六月二十日金澤市公會堂に開かれたる北陸地方婦人聯合大會に出席せりとて其概要報告及び所感を述べられ金澤市の婦人特に我が矯風會に關する人が自覺ある働をされつゝあるに鑑み吾等も一層努力せざるべからず、就ては會合の場合に於ける席の讓り合ひ等を全廢し會場整理に時間を要せぬ樣と希望され、白石姉は林歌子姉講演會後新聞紙上に各種の批評掲載されたるが中には一顧の價あるものあり、殊に五月中開かれたる禁酒會に當會員一名も出席せざりしとの評は當れり、あの際はバザーの前日にて事情已むを得ぬものありしも今後は成るべく出席ありて大に援助を與へられたしとて次回開會の報告ありたり、次で役員の改選、文書部を廢し教育部を設くる事、本會所在變更の件等を協議決定し四時散會す、新入會員一名。

六月三十日午後一時より五時迄瀬川姉邸に役員會を開く、出席者十一名、協議事項左の如し。

一、今後役員選擧に際し、支部長は全家族信者たるべき條件を要する事。

二、會員募集に就ては禁酒禁煙の人なるや否やを紹介者が責任を持ちて確むる事。

三、正會員の會費は一ヶ月金拾錢と改め別に男女に拘らず禁酒禁煙にして本會の主旨を贊助し一ヶ年金五圓を納むる者を特別會員とし會より雑誌廓清を毎月贈呈する事。

四、來る九月中に第三回女教員招待會とバザーとを、十一月中に看護婦會と少年少女大會とを開く事。

七月八日午後一時半より青葉幼稚園に例會を開く、司會者柳田、出席者十七名、役員會に於ける協議事項を披露し一同の承認を得て決定したる外格別の議事なく來月は休會として當分相見る事を得ざれば特に讃美合唱の後折柄來會されたる會員の愛兒等數名を中心に懇談に時を移し四時散會せり、此日新入會員一名ありたる外瀬川壽郎氏を特別會員として迎へたり。（柳川千代子）

四日市支部

七月十六日大阪より林女史を迎へて圖書館樓上に講演會を開く。女史は「婦人の責任」と題して熱心に語られたり。聽衆二百餘、いと靜かに傾聽され一同深く感謝せり。此集會によりて追々會員の申込も多くなり、喜びに充ちて將來の發展のため祈りつゝあり。（河島務枝）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

若松支部

七月三日午後二時バプテスト教會にて例會開催。同教會牧師田中氏はヨハネ傳十七章廿五節に基きて、現今婦人矯風會の主目としてなすべき義務、仕事を痛切に語られ、今後は靈の救のみならず身體の腐敗を積極的に救ふべしとて禁酒禁煙、廢娼の必要を說かれたり、次に二三名の所感ありて閉會。出席者七名、此日支部將來の發展策に就きて種々談合し、讃美歌數番を唱ひ、非常なる喜びに滿されて一同散會せり。（高橋たま子）

佐世保支部

六月廿八日午後一時半日本基督教會にて例會を開く。地久節祝賀並に尼港殉難者追悼の意を表すため特別に讃美祈禱をなし、報告事務に移る。支部長ケンブリッヂ夫人は九州巡廻中の感話並に矯風會員の覺悟に就て有益なる奨勵を與へられ、松尾書記は會員各自が折にふれ事に當りて母心を社會に及ぼして熱心に盡すべきを語りぬ。當日の決議事項。

（一）、當市目拔の場所たる停車場及び佐世保海軍會の表門とに、四教會の所在地を知らする爲矯風會より看板を掲ぐる事（海軍々人に靈的慰安を與へんため）

（二）、當地にも軍人ホームの必要あり、故に大體の費用を見積り、市内の有志者に寄附を仰ぐこと。

次に祈禱會に移り軍人ホームのため、殊に獻身的に働かるゝ適任者の與へられんことを切望せり。（松尾きく子）

婦人傳道者養成

九月廿一日新學年開始に際し生徒の追募集を爲す滿十八歳以上高女卒業以上の學力を有し幾分聖書の素養ある傳道志願者は入學願書に教職の薦書及醫師の證明書を添へ同月十五日限り校長宛申出づべし同十七日試驗の上相當級に編入す委細は學校宛照會あるべく入學願書用紙は三錢郵券封入申込次第郵送す。

横濱山手
二〇九番　共立女子神學校

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Mary Allen West, Clara Parrish, (Mrs. Wright) Kara Smart, (Mrs. Root) Flora E. Strout, and Ruth Frances Davis (Mrs. Stevens). Mrs. Katharine Lent Stevenson, during her world-wide tour visited Japan and made valuable addresses to adults and to students of the higher schools and colleges. A three weeks' visit in April, 1920, from our devoted representatives, Miss Christine I. Tinling and Miss Frances Willard Wang, was most helpful to the white-ribboners of Japan and also to these brave travelers, who were on their way to China. Miss Tinling, being an expert in the teaching of scientific temperance, was greatly in demand, and she and winsome Miss Wang not only spoke in the schools but to leading men of the nation. They were privileged to meet with white-ribboners in their National W. C. T. U. convention. The Japanese delegates were eager to hear of America's great victory for national constitutional prohibition, and of the World's W. C. T. U. convention then assembling in London with delegates from twenty-two countries. The Japanese W. C. T. U. entertained its American guests in Madam Yajima's room at National W. C. T. U. headquarters (largely a gift from white-ribbon friends in America). Here the Tokyo "Foreign Auxiliary," consisting of missionaries and their friends and the Tokyo W. C. T. U., hold regular meetings and the gifted Japanese National Y. P. B. secretary, Mrs. C. T. Gauntlett, who speaks English fluently, rallies the young people and gives them the Christian and scientific truth that shall make them free. Such an attractive building it is, with sliding, white paper doors and colorful rugs and hangings. With much pride the visitor is shown some quaint Japanese *sake* bowls presented by the emperor to Madam Yajima. It has been considered a great honor to receive these bowls, for they were given only to those who have rendered some special service. Truly the thought of the nation is "changing, changing, very changing," for no longer is the *sake* bowl considered by the emperor an honorable gift. May the loving cup, filled with crystal, cold water take its place!

Vice, *sake*, American beer, whisky and cigarets are the evils that the W. C. T. U. of Japan, aided by the missionaries and native Christians, are bravely fighting. Let every giver to the Jubilee Fund rejoice that Japan has a share in its benefactions. A goodly sum has been appropriated to found in the Woman's Christian College at Tokyo, the "Kaji Yajima Scholarship."

Japan stands at the highway of the nations. The East has met the West. Japanese women are leaving the seclussion of the Orient and are organizing themselves into clubs. Christianity is being weighed in the balance. Japanese students by the score are in American colleges. Shall we not invite them to our homes and come in closer touch with their lives? The department of Temperance and Missions of the Woman's Christian Temperance Union appeals to the women of the churches and missionary societies. We need your prayers, your membership, and your money. Will you not help us keep American beer and whisky out of Japan?

Let us make known throughout Japan the principles embodied in the proclamation for world prohibition issued by Miss Anna A. Gordon, president of the National W. C. T. U. and vice president of the World's W. C. T. U. In these ringing words she gives us our call to service: "Together let us agitate, educate, organize and legislate until the gospel of the Golden Rule is worked out in the customs of society and the laws of every land."

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

No. 275 August 1920.

FUJIN SHIMPO

Our Woman's Christian Temperance Union in Japan

Elizabeth P. Gordon, Associate National W. C. T. U. Superintendent, Department of Temperance and Missions

It was Frances E. Willard who said that our Woman's Christian Temperance Union is organized "to make the whole world more homelike." Over three decades ago Japanese white-ribboners caught this vision. They organized the women into mother-groups and these mothers, most of them young, met socially once a month, listened to lectures, participated in discussions, and learned that it is the privilege of mothers to bring up their little ones in the principles of total abstinence and purity.

"God could not be everywhere, so he made mothers," said a wise lover of humanity. God also made mother-hearted women, and one of these whose radiant love blesses the children of Japan is Miss Azuma Moriya, the heaven sent leader of the Japanese Loyal Temperance Legion (*Shonen Kinshu Gun*). Over 10,000 children belong to this lively National Legion. Their attractive illustrated paper is the *Shonen Shimpo* (Children's Herald). This rewarding work with the boys and girls is financed largely by the Loyal Temperance Legion of the United States—through the Anna A. Gordon Missionary Fund.

The Union Signal recently told of a Japanese woman with a cosmopolitan outlook, who when asked her viewpoint of present conditions in "the Land of the Rising Sun" said with charming naiveté: "Changing, changing, very changing." Madam Yajima, the wonderful president of the National W. C. T. U. of Japan, is keenly alive to the new opportunities for education and social service. At the age of eighty-eight she crossed the Pacific, the American continent, and the Atlantic, that she might represent the white-ribboners of Japan at the World's W. C. T. U. Convention held in London, April 18-25, 1920. Madam Yajima's first visit to America was made in 1906 when, with gentle and gracious dignity, she brought greetings from Japan to the World's W. C. T. U. Convention held in Boston. For many years Madam Yajima was the president of a large girls' school and from the first it has been her aim to educate and train for W. C. T. U. leadership the young women of Japan and to give to all children in the schools scientific temperance instruction. In this great task she has had, in ever increasing measure, the co-operation of the government and prominent leading educators.

It is fitting that Madam Yajima's birthday, April 24, should be selected as the Japanese Red Letter day. How joyously the L. T. L. celebrates it! Even the cherry trees honor the yearly festival, their beautiful pink blossoms furnishing the floral decorations. Madam Yajima has made many tours in Japan, speaking to pupils in the schools and colleges. She gives two rules for a long and happy life: First, the rule of total abstinence; second, to fill the days with good and useful deeds on behalf of other folks—"to be so busy living you never have time to think of dying."

The notable American women who since 1886 have represented in Japan the World's W. C. T. U. are: Mrs. Mary Clement Leavitt, Mary Morris,

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝毎夕（但祭日及日曜日の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峯間、岡本三副院長は當院に在勤

東京麴町區三番町三十番地（市ケ谷見附上）
電話九段｛六二番 六三三番

東洋內科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番
相模國茅ケ崎海濱（從停車場約半里）

南湖院

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎日午後（但祭日及日曜の他）
◎募看護婦志願者及雜事婦

七十六號

外國製歯磨を驅逐する

科學的完成の

ライオン歯磨

絶對純良

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA